



# きずな

野木町国際交流協会 (NITA)

発行: 野木町国際交流協会 情報交流部  
所在地: 栃木県下都賀郡野木町丸林571 野木町公民館内  
TEL 0280-57-4188 <http://www.nogitown.com>  
itoh\_masa@yahoo.co.jp 2012年10月1日発行

## 野木町民参加のもとに、諸外国の方々との相互理解と友好を深めるための活動を行いました。

- 協働講座「ラオスの教育支援1」
- 協働講座「韓国のアレコレ」
- 協働講座「熱気球の魅力」
- 協働講座「ラオスの教育支援2」
- 世界の文化シリーズ 「いけばな講座」
- 世界の料理シリーズ 「韓国料理教室」
- 会員・日本語ボランティア募集中
- 会員からのレポート (混血の国キューバから)
- 総会の報告
- これからのイベント情報
- 編集後記

### 平成24年6月23日【協働講座】

野木町公民館と国際交流協会での協働講座「国際理解シリーズ」開始にあたり、開校式が行われました。第1回のテーマは「ラオスの教育支援1」で、小学校、中学校を自費で建設し、多くの子どもたちの、教育支援をした話を川島良一、佐代子氏(当協会副会長兼事業部長)から聴きました。



### 平成24年6月30日【協働講座】

野木町公民館と国際交流協会での協働講座第2回は「韓国のアレコレ」でした。韓国の現状と将来の展望・観光・ショッピング・産業・歴史等アレコレ混ぜて話しを、白鷗大学経営学専攻留学生 金賢東氏に聴きました。



イベント

## 協働講座



野木町公民館と国際交流協会での協働講座「国際理解シリーズ」を4回にわたり開催しました。プログラムは、「ラオスの教育支援1」、「韓国のアレコレ」、「熱気球の魅力」、ラオスの教育支援2」と様々な世界の話を聴きました。

### 平成24年7月7日【協働講座】

野木町公民館と国際交流協会での協働講座第3回は「熱気球の魅力」でした。熱気球に乗って世界24ヶ国を踏破し、40年の実績と数々の賞を取り、世界チャンピオンになられた日本熱気球競技の第一人者、藤田昌彦氏（日本初熱気球競技世界チャンピオン・2001年スペインで優勝）の講演を聴きました。

### 平成24年7月14日【協働講座】

野木町公民館と国際交流協会での協働講座第4回は「ラオスの教育支援2」でした。最近の子どもたちの活動と支援の様子と、40年以上もたったベトナム戦争の遺物（地雷）が今なお、子どもたちの生活に影響がある現実を視察し、これからの支援の仕方を考える講演を、川島良一、佐代子氏（当協会副会長兼事業部長）からお聴きました。4回にわたり開催された協働講座も無事終了し、閉校式が行われました。又、出席優良者の方々に皆勤賞が授与されました。

TV NEWS



**平成24年7月15日【世界の文化シリーズ】**

今回は恒例のいけばな講座を開催しました。講師は、野木町在住の草月流師範真瀬氏(当協会会員)でした。

～夏の花から「涼を感じて」～いけばなをを楽しみました。



**平成24年7月28日【世界の料理シリーズ】**

恒例の韓国料理を開催しました。講師は、野木町在住の鄭玉順氏でした。韓国の料理、チャプチュェ・トリタン・キムチ炒飯の3品を作り楽しく試食をしました。



**NIA会員からのレポート**

・混血の国 キューバ

混血の文化をもっとも感じるカリブ海にある島国がキューバだ。スペイン系白人、アフリカ系黒人、その混血のメステーズ、アラビックの人々、東洋系の人々、日本のようなほぼ単一民族ではなくて実に多種多様な集まりがキューバだ。

アメリカと比較して人種差別意識は薄い。最初は社会主義国だからちょっと怖いかなど思っていたがそんなことはない、気候も温かいし更に人々の心はもっと暖かくハマルととても過ごしやすい国だ。国民の識字率は実に98%を超えており教育水準も高い。生活は貧しくてもこの国の心の豊かさを感じる。

この国では孤独死や餓死者は皆無だと聞いた。自殺者もなく日本と全く違う。まるで昭和初期の日本にタイムスリップしたような印象を受ける。空間もそのまま残っているのも尚更だ。キューバは本州の半分ではほぼ東日本の面積と理解したほうがよい。地図の下の部分が東部地方で第二の都市で文化色が強いサンティアゴ・デ・クーバ、アメリカの基地・収容所があるグアンタナモ、キューバ最古の町パラコアや静

かな公園の街オルギンが存在している。

イベント・お知らせ

**■会員・日本語ボランティア募集中！**

-皆様のご参加をお待ちしています。-

諸外国の方々との友好と相互理解を深めるため、さまざまな活動を行っています。外国の方と友達になりたい方、海外の文化や習慣などに触れてみたい方、ボランティア活動に参加してみたい方、わたくしたちといっしょに活動してみませんか。会員を募集しています。

ボランティアとして外国の方に日本語を教えてみたいという方を募集しています。

お問合せ先 野木町国際交流協会事務局長 堀越 090-3815-2412まで

中部地方は古都の趣を感じるトリニダードやチェゲバラゆかりのサンタクララの街がある。

ここは比較的平坦な地形だ。西部地方はフロリダに近いところでハバナがそうだ。タバコの生産地ビニャレスや稲作も行われている穀倉地帯だ。最大のリゾート地バナデロもある。観光客が一番訪れるところであろう。

キューバというと私たちはサルサを思い浮かべる。地方に行くと音楽と踊りが生活の中に深く根差している。また、実に多様な音楽にお目にかかれる。ハイチから伝来した音楽と踊り、旧宗主国スペインの農業収穫祭が現地と融合したもの、アフリカ古来の踊りやリズムとフランスの優雅な踊りがミックスしたものとさまざま。サンディエゴ・デ・クーバにはトロバという音楽会館があって生の演奏とダンスで楽しませてくれる。勿論お酒も飲める。

キューバでポピュラーなのはソン、これはサルサの源となった音楽でこれがサルサとなって発展したものと聞いている。

(当協会員今野記)



(国民的英雄 チェゲバラ像)

### 総会の報告

当協会の総会を5月12日(土)野木町公民館で開催されました。23年度事業報告・収支決算および24年度事業計画・収支予算が承認されました。

### これからのイベント情報

■第3回手打ちそば教室

日時 11月10日(土)午前9時30分  
～午後1時00分

分

場所 野木町公民館1F 調理室

内容 二八蕎麦を打って、打った手打ちそばを茹で試食をします。

■年末パーティー

### 編集後記

皆様のご協力により、第2号を発刊することができました。

心よりお礼を申し上げます。

今後は春号・秋号と年2回の発刊を予定しております。

その他、Twitter、Facebook、ホームページでいち早く情報をお伝えできるよう努めてまいります。

よろしく願いいたします。

(発行責任者伊東)